

九州各地での取り組み

九州各地からの「エコだより」

九州各地で、さまざまなシーンで環境への取り組みを推進しています。

各地での清掃活動

各地

大分支社では2017年度に設立された「大分駅南まちづくり協議会」に参画し毎月1回のクリーンデー（清掃活動）を実施しています。また、熊本支社での「熊本駅周辺地域活性化推進協議会」の参画による熊本駅周辺の清掃活動や、鹿児島支社での駅周辺の町内会と一体となった清掃活動のほか、博多駅や宮崎駅など九州各地において地域の方々と共に清掃活動を実施しています。



熊本駅周辺清掃活動

植樹活動

福岡・熊本・宮崎

JR九州商事（株）では熊本県湯前町と「企業・法人等との協働の森づくり『JR九州商事の森 ゆのまえ』協定書」を締結し、社員や地元の方など90名が参加した植樹祭を実施し、杉の苗木を植えました。また、キャタピラー九州（株）では宮崎県が進める「企業の森づくり」制度に基づき、日南市の「キャタピラーの森」の整備・保全協定を締結しています。JR九州リゾート開発（株）においては植樹活動により環境大臣表彰を受賞しています。



キャタピラー九州による植樹祭のようす

市民・企業・行政が一体となった環境活動

持続可能な社会を目指して取り組む北九州市民・企業のさまざまな環境活動のネットワーク強化を図る場として、北九州市で毎年開催されている「北九州エコライフステージ」にJR九州は協賛しています。

JR九州を含む福岡市内の企業や大学が参加し、発足13年目を迎えた「エコ・ウェイブ・ふくおか会議」では2020年5月に、市民や企業などに地球温暖化防止を目的とした共同行動



エコライフステージ

を呼びかける「エコ・ウェイブ・ふくおか会議行動宣言2020」を採択しました。また、福岡市民・事業者・行政が協力して地球温暖化防止に取り組んでいる「福岡市地球温暖化対策市民協議会」と行動宣言等の情報を共有することで、地球温暖化防止の取り組みのさらなる拡大を目指しています。